

「特別の教科 道徳」 第1学年 年間指導計画

学校の教育目標 心身共に健康な人 自ら学ぶ人 他を思いやる人				
学年の重点項目 B(6)思いやり、感謝				
月	主題名	内容項目	資料名	ねらい
4	夢に向かって	A-(4) 希望と勇氣、 克己と強い意志	サッカーの漫画を 描きたい	夢をもつことで、困難に直面しても前向きに挑戦を続け、困難や失敗を乗り越えていくようになるとの自覚を通して、目標に向かって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。
	ありがとうのもつ力	B-(6) 思いやり、感謝	人のフリみて	日々の生活の中には自分を支えてくれている多くの善意や思いやりがあり、それへの感謝を素直に表すこと人間関係が豊かになることを自覚し、感謝の思いを表そうとする心情を育てる。
	チームの一員として	C-(15) よりよい学校生 活、 集団生活の充実	『村人B』には……	一人ひとりが集団の一員として意識と責任をもち、自分にできる役割を精一杯果たすことが、自分や集団の成長や誇りにつながることの自覚を通して、集団生活を充実させようとする実践意欲を育てる。
5	あいさつの大切さ	B-(7) 礼儀	「愛情時金」を はじめませんか	あいさつには、互いの存在を認め合い、心を温め合うことで、人と人との関係を深める力があることの自覚を通して、時、場所、場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。
	いじめのない集団	C-(11) 公正、公平、社会 正義	さかなのなみだ	集団内で苦しむ人がいたら、集団の一員として一人ひとりが行動することでいじめのよな問題を解決に導くことを自覚し、よりよい集団や社会をつくるとする態度を育てる。
	お互いの立場の理 解	B-(9) 相互理解、寛容	言葉の向こうに	相手の様子が見えないと、多様なものの見方や考え方、立場があることを忘れ、自分の考えに固執して伝え方がおろそかになることを自覚し、寛容の心をもとうとする態度を育てる。
6	自分らしさ	A-(3) 向上心、個性の伸 長	葉っぱ切り絵で 見えた道	他者と比較せず自分のよさを大切にすることで、自分の弱みをも強みに変えて自分らしく生きていけることの自覚を通して、個性を磨いてよりよく生きようとする実践意欲を育てる。
	共に生きる	D-(19) 生命の尊さ	ぱあぱ	生命は互いに支え合い、共に生かされており、その生命同士のつながりに感謝することが生命の尊重につながることの自覚を通して、かけがえのない生命を尊重しようとする態度を育てる。
	自然と共に生きる	D-(20) 自然愛護	木の声を聞く	私たち人間は自然に生かされているという意識をもち、人間の力が及ばない自然に対して謙虚に向き合ふことが大切であることを自覚し、自然愛護に努めようとする実践意欲を育てる。
7	安全への心構え	A-(2) 節度、節制	疾走、自転車ライダー	自分だけは大丈夫と思い込まず、周囲の安全も考えて自分の心身をコントロールする心構えが必要であることを自覚し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。
	しきたりに 込められた思い	C-(12) 社会参画、公共の 精神	門掃き	社会の一員であるという意識をもち、ふだんから周囲に気配りし助け合おうとするが社会連帯につながることの自覚を通して、主体的に社会に関わろうとする態度を育てる。
	法の役割	C-(10) 遵法精神、公徳心	使つても大丈夫?	法の下で自他の権利を大切にすることが、社会の秩序を守り、豊かな社会の形成につながることの自覚を通して、法やさまを守り、自他の権利を重んじようとする判断力を育てる。
9	友情の鍵	B-(8) 友情、信頼	ソウタとミオ	同性か異性かに関わらず、友達のことを多面的に見て相手のよさを見つけ、お互いに信じ合い認め合う意識が大切であることを自覚し、友達と信頼し合う関係を築こうとする態度を育てる。
	自分を大切にす る	A-(1) 自主、自律、自由 と責任	私らしさって?	自分と向き合い、自分の中にぶれない軸をもつことで、周囲に流れざる自信をもって考え判断できるようになることの自覚を通して、責任をもって自律的に行動しようとする実践意欲を育てる。
	郷土芸能を伝える	C-(16) 郷土の伝統と文化 の尊重、郷土を愛 する態度	震災を乗り越えて一復活した 郷土芸能—	地域の一員として、郷土の誇りや愛着がこもった伝統と文化を自分たちの手で継承することが郷土の持続的な発展につながることの自覚を通して、主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。
	公平とは何か	C-(11) 公正、公平、社会 正義	どうして?	公平とは、集団の中で不当に利益を得たり苦しんだりしないように、誰もが納得できる決め方で利益や負担を分配することであると自覚し、公正な社会を築こうとする判断力を育てる。
	日本を伝える	C-(17) 我が国の伝統と文 化の尊重、国を愛 する態度	さよなら、 ホストファミリー	他国の人と対等に交流するには、日本人としての意識をもって自国の歴史や伝統、文化を知る必要があることを自覚し、日本の伝統と文化のよさを発信しようとする実践意欲を育てる。

10	他国の人と接する 社会の中での思いやり 理解し合ふために	C-(18) 国際理解、国際貢献 B-(6) 思いやり、感謝 B-(9) 相互理解、寛容	違いを乗り越えて バスと赤ちゃん 三人の乗客	お互いの文化や習慣などを学び合い、尊重しようとする気持ちは根底にあることで、他国の人と通じ合う關係が築かることの自覚を通して、進んで国際理解に努めようとする実践意欲を高める。 互いの存在を肯定的に受け止める人間愛の精神はみんなの心の中に入り、それをみんなで發揮することで、温かな社会生活が成り立つことを自覚し、思いやりの心を能動的に示すとする態度を育てる。 理解し合ふとは、自己中心的で相手の立場や事情に考えが及ばないという人間の弱さを含めて分かり合ふことであると自覚し、寛容の心をもつて相互理解しようとする態度を育てる。	
11	自然への向き合い方 過ごしやすい社会 きまりを守る 生命を大切にする	D-(20) 自然愛護 C-(12) 社会参画、公共の精神 C-(10) 遵法精神、公徳心 D-(19) 生命の尊さ	あらゆるものに 神は宿っている あつたほうがいい? ふれあい直売所 あふれる愛	人間は他の動植物と同様に自然の一部で、自然の中で生かされており、自然に対して謙虚に向き合う必要があることを自覚し、自然を愛護しようとする態度を育てる。 一人ひとりが社会の一員として、人任せにせず社会全体にとっての利益を考えることで過ごしやすい社会になることの自覚を通して、よりよい社会の実現に努めようとする実践意欲を育てる。 一人ひとりが、同じ社会にいる人のことやその社会の充実を考えながらきまりを守ることで、安心して過ごせる温かな社会が実現できることを自覚し、規律のある社会をつくろうとする実践意欲を育てる。 たとえ死が近づいていても、全ての生命が愛され望まれて生まれてきた存在であり、そう信じることが生きる力になると自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。	○国際交流と聞いて、どんなイメージをもつか。 ◆「他国の人と接する」ときに、どんなことが大切だろう。 ○そば屋でちよとしたけんに、「私」がすっきりしない気持ちになったのはなぜだろう。 ○なぜ「私」はインドネシアの文化を理解しようと、Aさんに熱心に尋ねるようになったのだろう。 ○「私」とって、「通じ合えた」とはどういうことだったのだろう。 ○異なる文化や習慣の人々と接するとき、私たちはどんなことを大切にしていけばよいだろう。 ○街中で、周りの人から難切にされた経験はあるの、そのときどう感じたか。 ◆「社会の中での思いやりの大切さについて考えよう。 ○どうしてお母さんは「降ります。」と言ったのだろう。 ○運転手さんはアナウンスで乗客たちに伝えたかったのはどんな思いだろう。 ○最初に拍手をした乗客は、どんな思いだったのだろう。ほかの乗客はどんな思いでそれに続いたのだろう。 ○この光景は、どうして「私の大切な思い出になったのだろう。 ○社会の中で他者に思いやりを示すには、どんな気持ちや考えが必要だろう。 ○電車などで座席を譲ったことはあるか。そのとき、どんなことを感じたか。 ◆「理解し合ふために」大切なことはなんだろう。 ○本当は心温まる場面になったはずなのに、三人の乗客がもやもやしているのはなぜだろう。 ○三人の乗客それぞれに、足りなかった考え方方はなんだろう。 ○人々がもつて理解し合ふためには、どんなことが大切だろう。 ○アイヌ文化について知っていることはあるか。 ◆「自然への向き合い方について考えよう。 ○心最も強く残った部分はどこだろう。 ○心を込めて作られたよい道具には、よい靈が宿っているという考え方から、アイヌ民族のどんな生き方を感じるか。 ○アイヌ文化には、自然に対してどんな願いや思いが込められているのだろう。 ○周りの動植物や自然環境への向き合い方について、考えてみよう。 ○路上に捨てられたゴミを見た経験はある。そのときどんなことを考えたか。 ◆「過ごしやすい社会」にするために、大切なことはなんだろう。 ○ゴミ箱がないことで、どんな問題が起こるだろう。また、ゴミ箱があることで、どんな問題が起こるだろう。 ○誰もが街をきれいにしたいと思っているはずなのに、ゴミに関する問題が起こるのはなぜだろう。 ○みんながきまりを守るのはどうしてか、きまりを守るのは誰のためだろう。 ◆「きまりを守る」のは、なんのためなのだろう。 ○「私」はどんな思いで直売所に野菜を出しているのだろう。 ○「私」が殊に直売所で不正があるのではないかと言われて、もやもやしたのはなぜだろう。 ○「私」が、これからも直売所を続けていくと思ったのは、どんな思いからだろう。 ○一人ひとりがきまりを守ることは、なぜ大切なのだろう。 ○マザー、テレサという人を知っているか。 ◆「生命を大切にすること」には、どんなことが必要だろう。 ○赤ん坊が捨てられたり、生きているのに見捨てられた人々が路上にあふれたりしている様子を思い浮かべて、あなたはどんなことを思うか。 ○何が、院長の心を動かしたのだろう。 ○マザー・テレサは、なんのために「死を待つ人の家」を作ったのだろう。 ○マザー・テレサは、どうしてこれまで真剣に命と向き合おうとするのだろう。 ○生命を大切にすることについて、考えたことをまとめてみよう。 ○iPS細胞について、何か知っていることはあるか。 ◆「新しいものを生み出す」ために、大切なことはなんだろう。 ○山中さんは、iPS細胞を作り出すまでに、どんな工夫をしたのだろう。 ○一生をかけても実現できないかもしれないのに、山中さんはなぜ新しい多能性幹細胞を作り出そうと考えたのだろう。 ○所長を退いた後も研究を続ける山中さんの、原動力になっているものはなんだろう。 ○あなたは、山中さんの生き方をどんなことを学んだだろう。 ○みんなにとって、家族とはどんな存在か、挙げてみよう。 ◆「家族への思い」について考えよう。 ○どうして携帯電話を握る男性は、電話をすることをめらっていたのだろう。 ○乗客たちは何を思って男性に電話を始めたのだろう。 ○乗客たちは、鳴懸を懸命に抑える男性を見守りながら、どんなことを考えていただろう。 ○家族について、自分はどんな思いをもっているか、まとめてみよう。 ○T-17希望の灯りはなんの火だと思う。 ◆「支え合う生命」について考えよう。 ○しょくらんが失ったかわいさんが、自分が生き残ったことを責め続けたのはなぜだろう。 ○かわいさんはどんな思いから、しょくらんと一緒に生きる選択をしたのだろう。 ○かわいさんの「生きてきてよかった」には、どんな思いが込められているのだろう。 ○一人ひとりの命を大切にすることは、どういうことだろう。 ○友情を感じるのはどんなときか。 ◆「友情が生まれるとき」には、どんなときだろう。 ○レモンいろの旗は、少女にとってどんな存在だったのだろう。 ○友だちからの連絡がなくなったとき、少女はどんな気持ちだったのだろう。 ○少女は、自分の布が旗のまん中にあるを見たとき、どんなことを思つたのだろう。 ○友情について、考えたことをまとめてみよう。 ○誠実な生き方」と聞いて、どんな生き方を思い浮かべるか。 ◆「誠実な生き方」は、どこから生まれるのだろう。 ○健二について、問題に感じたところはどこだろう。 ○健二は家に帰つてから、どんなことを考えていただろう。 ○次の日、健二は職員室へ向かわせたものはなんだったのだろう。 ○今日学んだこと、気づいたことを、考えたことから、誠実な生き方とはどういうことか、まとめてみよう。 ○海外での日本の援助活動について知り、どんな感想をもったか。 ◆「国際貢献のために」大切なのは、どんなことだろう。 ○佐藤さんはどんな思いで募金活動を行っていたのだろう。 ○自身も苦労している人々が寄付してくれることに気づいた佐藤さんは、どんなことを考えたのだろう。 ○募金活動の研修を通して、佐藤さんが学んだことはなんだろう。 ○これまでに、自然に触れて「すごい」と感動した経験はあるか。 ◆「自然のすばらしさに触れたとき、人はどんなことを感じるのだろう。」 ○自然に感動する心について考えよう。 ○なぜ吉澤さんはオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れてきたのだろう。 ○吉澤さんは驚き、腰を抜かしそうになりながら、オーロラを見上げたときの気持ちを想像してみよう。 ○夢を見ているような気分で空を見上げ続けているとき、吉澤さんはどんなことを感じていたのだろう。 ○今まで、どんなときに「自分を見つめる」ことがあったか。 ◆「自分を見つめる」ときに、どんな考え方方が大切だろう。 ○老人が、二人に正反対の言をした理由はなんだろう。 ○二人の若者の違いは、どんなところにあるのだろう。 ○私たちの人生をも左右してしまうような大きな『何か』とは、なんだろう。 ○いまの自分の見つめ、考えたことをまとめてみよう。 ○社会の中にはどんな仕事があるだろう。空港の仕事には何があるだろう。 ○心がこもった仕事にはなんだだろう。 ○新津さんは日本へ来たとき、どんな気持ちだったのだろう。 ○新津さんはどんな思いで、高校でも就職した後も清掃の仕事を続けたのだろう。 ○心を込めて仕事をするとは、どういうことだろう。 ○「ふるさと」と聞いて、思い浮かぶものはなんだろう。 ◆「ふるさとの思い」について考えよう。 ○沖縄を離れたことは、崎原さんにとってどんな意味があつたのだろう。 ○「肝心」とは、具体的にどんな思いを表したものだろう。 ○崎原さんの行動を支えているものはなんだろう。 ○自分のふるさとの向き合い方を考えてみよう。 ○バイオリンの製作工程を知っているか。 ◆「よりよく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○著名なバイオリニストから「あなたの作ったバイオリンで演奏したい。」と言われたとき、フランクはどんなことを考えただろう。 ○納得のいくものができないかたフランクは、ロビンのバイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき、どんな思いだったのだろう。 ○ロビンの手紙を読み、フランクは涙を流しながら何を考えていただろう。 ○人間は失敗や過ちを犯すことがあるけれど、よりよく生きていくためにはどんなことが大切だろ